

西南学院大学経済学部 総合型入学試験案内

試験日 2023年 10月 28日（土）
場所 西南学院大学 西新校舎
出願期間 2023年 9月 20日（水）～ 10月2日（月）必着
※インターネット出願のみ
一次選考（書類選考）の結果は10月16日（月）付けで通知します
各種問い合わせは西南学院大学入試課へ
西南学院大学入試課 電話 092-823-3366

はじめに

大学生活では、自発的な学びや活動が求められます。特に経済学部のように、カリキュラムの自由度が高い学部では、経済学のどの分野を学ぶのか、それをどのように使うのかを主体的に考え行動することができる学生は、大きく成長することができます。

そのため西南学院大学経済学部では、主体的に学び活動し、入学後に大きく成長する可能性を持つ人材を求めるために、総合型入試を導入しています。

総合型入試は、求める人材を、基礎学力とその応用力、そして行動力の面から、多面的・総合的に評価するものです。本学経済学部では、「学びと探究型」と「活動実績型」の二つの総合型入試を行います。

〔1〕「学びと探究型」入試

①求める人材像：知的好奇心を持ち主体的に学ぶ意欲を持つ人材

本入試は、自身の問題意識に基づく探究テーマを持っており、それを西南学院大学経済学部での意欲的な学修で追究しようとする者を選抜します。

大学での学問は、現実社会ではなかなか体験できない知的興奮と奥深い洞察を与え、人生そのものを豊かにしてくれます。なかでも経済学は、複雑な経済活動の仕組みを理路整然と理解することを可能にします。また、本学経済学部の各教員の研究分野はバラエティに富んでおり、経済・社会・環境の諸問題を多面的に見つめることができます。

本学経済学部では、自らの知的好奇心にしたがって主体的に学ぶ姿勢を持つ人が大いに学び、現実社会を見通す力を手にすることができます。ぜひチャレンジしてください。

②募集人員

経済学科 6名、国際経済学科 4名

③出願資格

- ・2024年3月に高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込みの者
- ・本学経済学科または国際経済学科のアドミッション・ポリシーを十分に理解し、第一志望として本学への入学を強く希望する者
- ・高等学校第3学年1学期(2学期制の場合は第3学年前期)までの「全体の学習成績の状況」が4.0以上の者

④提出書類

調査書、志望理由書、そして学修計画書です。「学びと探究型」入試では、「学修計画書」に

特徴があります。

「**学修計画書**」は、大学において探究したいテーマを提示し、それを追究するために具体的な計画を記述するものです。学修計画書は、探究のテーマに関する記述と、学びの計画に関する記述からなります。

●「**探究のテーマ**」については、何をテーマとして探究するのか、そしてテーマを設定するに至った理由を記述します。その際、探究テーマの内容が、自身の問題意識に基づいているか、そして経済問題や経済現象に対する関心があるかどうかポイントになります。特に、日常の経済活動の中に問題を見出したり、重要な経済問題を解決したいと感じたりする力は、大学での学びの重要な原動力になるので重要です。参考にした文献や資料も記してください。

●「**学びの計画**」では、探究テーマを達成するための入学から卒業までの具体的目標を設定し、正課活動（講義科目・演習・実習など：経済学のどの分野の学修に取り組みたいかを記してください）、課外活動（各種学内プログラム、留学、ボランティア活動、インターンシップなど）を組み合わせ、どのように目標を達成するのかを自由に計画します。学びの計画が、入学後の学修や活動を自分なりに具体的に段階的にイメージし、実行可能なものになっているかがポイントです。

探究テーマを決めたり学びの計画を立てたりする際には、経済学部教員の研究、経済学部のカリキュラム、そして各種プログラムの情報を利用してください。これらの情報は、西南学院大学の入学案内およびホームページ、経済学部のホームページ、そしてオープンキャンパスにて集めることができます。

⑤選抜方法

本入試では、学修計画の審査、講義に基づく試験、そして面接によって、多面的・総合的に判定します。

「**学修計画の審査**」：学修計画書に基づいて、探究のテーマが自身の問題意識に基づいているか、大学で探究する内容にふさわしいか、学修計画を自分なりに具体的に立てることができているかを審査します。学修計画書は、講義に基づく試験や面接の結果を踏まえて行う総合判定の際にも、参考にします。

「**講義に基づく試験**」（講義 90 分、講義後の論述試験 60 分、100 点）：講義に基づく試験では、出願者の「思考力」を判定します。まず、経済に関する基本的な知識や理論について講義します。その上で、講義で学んだ内容をもとに、論述式の試験を行います。

「**面接**」（15 分・60 点）：探究活動を行うには、知識や思考力はもちろんのこと、目標を実際にやり遂げる実行力も必要です。面接では、出願者が探究の目標を主体的に、改善を加えながら粘り強く、他者からの協力を得つつ、最終的に目標を達成することができるかどうかを、出願者のこれまでの活動経験に基づき判定します。

⑥入学前教育

入学者は、本学経済学部が指示する入学前教育を受講することになります。入学後は、出願者の探究テーマと近い研究分野の教員がアドバイスを担当します。入学者は、定期的に中間報告書を提出し、最終的に、探究の成果に関する報告書（原則として卒業論文）を必ず提出することになっています。

〔 2 〕「活動実績型」入試

①求める人材像：積極的な行動力と主体的に学ぶ意欲を持つ人材

本入試は、多様な活動を積極的に行う行動力を持ち、その活動経験に基づいて主体的に学修することができる者を選抜します。

活動による経験が、経済学部で何を学ぶべきかを教えてくれることがあります。また、経済学部での学

修が新たな活動の契機になることもあります。このように、学修と諸活動は相互に関連しているのです。西南学院大学には、留学、ボランティア活動、インターンシップなどのさまざまなプログラムが用意されています。本入試では、こうしたプログラムを存分に活用しながら、意欲を持って学修し成長しようとする者を歓迎します。

②募集人員

経済学科 6 名、国際経済学科 4 名

③出願資格

- ・2024 年 3 月に高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込みの者
- ・本学経済学科または国際経済学科のアドミッション・ポリシーを十分に理解し、第一志望として本学への入学を強く希望する者
- ・高等学校第 3 学年 1 学期(2 学期制の場合は第 3 学年前期)までの「全体の学習成績の状況」が 4.0 以上の者

④提出書類

調査書、志望理由書および学修計画書、そして活動報告書です。「活動実績型」入試では、活動報告書に特徴があります。

「活動報告書」は、出願者の活動記録や活動からの経験について、出願者自らが記述するものです。

●「活動記録」には、スポーツ活動、文化活動、その他さまざまな活動のうち顕著なものを最大 3 点まで記載することができます。

●「活動経験」における記述は、出願者の主体性、経験から学ぶ力、そしてコミュニケーション力や協調性など、自ら行動し成長するための能力があるかを評価するためのものです。①自主的に考え実行に移した経験、②困難に直面した際に乗り越えた経験、そして③他の人との協力によって達成した経験があれば、その内容を事実に基づいて記述してください。その際、活動の結果として達成したことだけでなく、活動から何を学び、それをどのように活動に反映させたのかについて、自らの経験を細かく振り返って記述するのがポイントです。

⑤選抜方法

本入試では、書類審査、講義に基づく試験、そして面接によって、多面的・総合的に判定します。

「書類審査」：活動報告書の活動記録に基づいて、出願者の行動力を評価します。顕著な成績を残した活動だけでなく、出願者が自信を持ってやり通したといえる活動についても評価の対象にします。

「講義に基づく試験」(講義 90 分、講義後の論述試験 60 分、100 点)：講義に基づく試験では、出願者の「思考力」を判定します。まず、経済に関する基本的な知識や理論について講義します。その上で、講義で学んだ内容をもとに、論述式の試験を行います。

「面接」(15 分・60 点)：経済学部での学びは、さまざまなプログラムに参加することによって、さらに充実したものになります。面接では、提出書類(活動報告書、高等学校調査書、志望理由書および学修計画書)に基づいて、出願者が、大学内外での活動を主体的に行う行動力を持ち、そうした活動から得た経験から成長することができるかを判定します。

⑥入学前教育

入学者は、本学経済学部が指示する入学前教育を受講することになります。入学後は、定期的に活動報告書を必ず提出することになっています。

〔3〕 総合型入試のQ & A

Q：通常の推薦入試とはどのように違うのですか？

A：出願者に学校長の推薦を求めていることが大きく異なります。総合型入試は、出願者自身の能力を多面的・総合的に丁寧に評価する入試です。

Q：「活動実績型」入試の活動報告書に記載する活動記録には、生徒会活動やボランティア活動など成果を表現しにくいものも、記載することができますか？

A：「活動記録」には、スポーツ活動、文化活動、その他さまざまな活動のうち顕著なものを最大3 点まで記載することができます。

Q：「講義に基づく試験」の講義はどのような内容で、レベルはどうですか？ また、試験にはどのような対策が必要ですか？

A：講義の内容は、経済に関する基本的な知識や理論についてです。講義は、志望学科別に行います。講義の内容は、高校生であれば理解できるレベルにしています。講義後には、その内容に基づいて「思考力」を問う試験を行います。出願者は高校での普段の学修の成果を、自信をもって発揮するように心がけてください。

Q：学修計画書の枚数については決まっていますか？

A：「学びと探究型」入試の学修計画書は、ダウンロード可能です。ダウンロードしたファイルをもとに、必要に応じて枚数を増やしても構いません。

学修計画を立てるための情報源

〔1〕 西南学院大学経済学部ホームページ

同ホームページ（⇒ <https://www.seinan-gu.ac.jp/econ/>）には、以下のような情報が掲載されています。

①西南学院大学経済学部 総合型入学試験案内

②経済学部のカリキュラム（4年間の学びのステップ、カリキュラム・マップ、カリキュラム・ツリー、履修モデル）

※カリキュラム・マップとは、科目ごとに身に付けることができる資質・能力を示したものです。

カリキュラム・ツリーとは、履修の順序を示したものです。

履修モデルとは、想定される進路ごとに作成した履修のモデルケースです。

③経済学部の教員の研究や担当する演習（ゼミナール）

これらをもとに西南学院大学経済学部での学修や、将来の進路に関する計画を立ててください。

〔2〕 オープンキャンパス

2023年8月5日(土)および8月6日(日)に、オープンキャンパスを開催いたします。

学修計画を立てるための多くの情報を、オープンキャンパスで一度に得ることができます。例えば、大学での講義や研究、カリキュラム、各種学内プログラムについて、教員や職員、在校生に直接聞くことができます。ぜひ活用してください。

①経済学部教員による「個別進学相談」では、経済学部で何を学ぶことができるか、どういう科目を履修すれば探究テーマを追究できるか、どのような関連プログラムがあるかなどの情報を得ることができます。

②経済学部教員による「模擬講義」で、経済学に関する最新の研究課題に触れることができます。また質問などで、経済学の研究や学習についても知ることができます。

③国際センターや言語教育センターなどが提供する各種学内プログラムについての説明や、詳細な資料を入手することができます。

④入試課による入試説明会も行われ、総合型入試についても説明を受けることができます。

〔3〕 入学案内・シラバスなど

オープンキャンパスに参加することができなくても、西南学院大学のホームページや入試課に請求できる入試案内などからも、多くの情報を得ることができます。

①西南学院大学入学案内には、上記の情報のほとんどが網羅されているだけでなく、大学の各部局（国際センター、言語教育センター、ボランティアセンター、キャリアセンター等）が提供している学内プログラムも数多く紹介されています。

②西南学院大学のシラバス（講義計画）（⇒ <https://isaints.seinan-gu.ac.jp/syllabus/>）では、各科目の講義内容や授業方法等を知ることができます。大学での学修計画に役立ててください。

※総合型入試の質問等がありましたら、西南学院大学入試課へお問い合わせください。

〒814-8511 福岡市早良区西新6-2-92 西南学院大学入試課 電話092-823-3366

<https://www.seinan-gu.ac.jp>